

ID:

山口県立総合医療センター

様

パニツムマブ + FOLFIRI療法
という治療です

科

医師:

看護師:

薬剤師:

【治療計画】

1コース 14 日 コース

休薬期間を含む(必須)

可能な限り繰り返し投与

	投与量	手技	時間	Day1	214
ベクティビックス PAN	6 mg/kg	点滴静注	1.0hr	↓						
トポテシン CPT-11	150 mg/m ²	点滴静注	1.5hr	↓						
レボホリナート ㊀-LV	200 mg/m ²	点滴静注	2hr	↓						
5-FU	400 mg/m ²	全開		↓						
5-FU	2,400 mg/m ²	持続静注	46hr	↓	↓	(≡ インフュージョンポンプにて持続注入)				

Day 1

- 1) アロキシ 1 V
デカドロン 6.6 mg
生食 100 mL
点滴静注 30分かけて
- 2) ベクティビックス [] mg
生食 100** mL
点滴静注 60分かけて
- 3) 次の2種類の輸液を同時に投与
トポテシン [] mg
生食 250 mL
点滴静注 1.5時間かけて
レボホリナート [] mg
5%ブドウ糖液 250 mL
点滴静注 2時間かけて
- 4) 5-FU [] mg
生食 50 mL
全開 (bolus) 投与

Day 1~2 (46時間)

- 5) 5-FU [] mg
生食 total 100 mL
点滴静注 46時間かけて

** 1回投与量として 1,000mgを超える場合は、生食を添加して全量を約 150mLとし、90分以上かけて点滴静注

※治療計画は変更になることがあります